

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・活動により体育館や園庭を利用している。また人数に合わせて部屋を移動するなどの対応をしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○		・利用児の人数により他部署スタッフを応援配置することもある。	・適正な配置は遵守しつつ、利用状況に合わせて、臨機応変な対応をとることとしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		・施設内バリアフリーで車いす、バギー等の移動もスムーズである。 ・開放的過ごしやすい場であると思う。段差解消なども検討されている。	・テラスと園庭間の段差解消のために、スロープ工事実施済みである。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・毎日、前日の振り返りをし、当日の活動と目標の確認をしている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・アンケートは実施されており、内容を把握して対応していく。	・アンケート結果にもとづき、改善の徹底を図ることとしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・ホームページでアップして公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・是非入れてほしい。	・今後検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・月1回の施設内研修をしている。 ・外部研修の伝達研も実施している。	・施設内研修、外部研修者の伝達研修を月1回は実施している。また外部研修の受講機会を増やしていきたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・児童発達支援管理者(以後「児発管」という)を主体に保護者からの聞き取りで実施している。 ・聞き取り後、スタッフの意見も踏まえ、児発管が計画を作成する。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○	・必要性は強く感じている。 ・保護者同意のもと、アセスメントツールの結果を知らせて頂いている。	・アセスメントツールの導入を検討したい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・リーダーが立案し、スタッフと見直しをしている。 ・指導員に意見を聞きプログラムの狙いも共有している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・様々な活動が提供できるように、アイデアをみんなで出し合っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		・次月のカリキュラムを前月中旬には出し全員で検討・準備をしている。 ・マンネリ化しないように活動内容は設定するが、長期休みなどは更に細かく設定する。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		・週の中で個別・集団と分け、計画している。 ・日々の受け入れ時に、個々の状態を確認したうえで、無理のない範囲での活動を展開している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・事前打ち合わせで、内容把握や役割分担、準備物の確認をしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・時間に余裕があれば当日に行うが、余裕がない場合は、翌日に振り替えりの時間を設けている。 ・子供の様子や活動の振り返りを行い、支援のあり方を共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・日々の正しい記録はもちろんのこと、対応の反省と次回はこうした方がいいと思うことを、その度に記録するよう心掛けている。また、そんことを振り返りの際に活かしている。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		・児発管を中心にモニタリングを行い見直しをして、スタッフ会議で共有している。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	<input type="radio"/>		・ガイドラインに則り、個別支援計画の段階で組み合わせ支援を計画している。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>		・子どもの状況を踏まえ、できるだけ精通したものが参加するようにしている。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>		・行事予定表等を頂いている。 ・送迎時等にその都度、連絡をとっている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>	・主治医との直接的な連絡は取っていない。通院の後など保護者から、診察状況を聞いて対応している。	・保護者とも連携のうえ、必要に応じて連絡をとることとする。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>		・就学前にモニタリングや担当者会議を行い、共有している。 ・支援シートなどで情報共有を図っている。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>		・行ってきた支援内容や利用児の様子をまとめ、情報提供している。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>		・研修等で連携をとる機会はあり、必要に応じ助言も受けている。 ・研修内容を全体会議などで共有している。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がないの子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>	・コロナの影響で交流がない。落ち着いたら活動に取り入れたい。	・コロナ禍でもあり、今は機会がないが、今後機会があれば開けたい。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>		・部会員で参加している。	
関係機関や保護者との連携	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>		・連絡帳や送迎時に話しをして、できるだけ共通理解ができるよう努めている。 また、内容は職員で共有するようにしている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>	・検討中である。	・職員が研修に参加したり、支援に向けて準備中である。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>		・契約時に行ってている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>		・相談があった場合、その都度誠意をもって対応している。必要に応じ担当者会議を開き、更なる対応をするようにする。	
保護者への説明責任等	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		<input type="radio"/>	・保護者会がなく、保護者同士の直接的なつながりをつくる場は設けられていない。	・保護者の方もそれぞれ仕事もあり、休日は子どもさんのお世話で忙しく、保護者会を作るには難しい状況にある。またコロナ禍もあり、行事等も開催できず、なかなか保護者の皆様が顔を合わす機会がない状況であるが、今後コロナが落ち着けば、活動できる機会を作つて行きたい。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		・苦情対応窓口は設置してある。迅速かつ適正に対応しているつもりではある。	・苦情を受けることがないように、さらにサービスの向上を目差すとともに、苦情に対しては、謙虚に誠意ある対応をするこを徹底するよう努めることとする。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		・月1回の部署ごとの便りと、年4回の事業所便りを発行して、活動状況や行事予定などをお知らせしている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>		・十分に注意して扱っている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		・絵カードや文字盤、ジェスチャーなど、本人にあつたものを複数用意し対応している。	
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		<input type="radio"/>	・コロナウイルスの影響もあり、今年度は実施できなかった。	・以前は交流があったが、最近はできておらず、特に今年度はコロナ禍で行事等も開催ができず、交流が図れる機会がない。コロナが落ち着けば、交流が図れるよう配慮していきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>		・保護者に対しての周知は不十分、理解をうながすよう対応はより求められる。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		・月1回、避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		・機会あるごとに施設内研修を実施し、朝礼時にもできるだけ注意喚起を促し、また施設外研修にも積極手に参加している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>		・利用児の様子により、身体拘束の必要性を感じる場合は、スタッフで充分検討したうえで、事前に保護者に確認を取り、利用児のその時の状況によって拘束するかは判断するため、計画に記載はしていない。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		・契約時に保護者に確認し対応している。 ・アレルギーのある子どもがいる場合、職員が周知して別の食べ物を提供するなど対応している。	・保護者に確認をし、医師の指示書をもらう必要があれば、もらったうえで充分な対応をする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		・部署内検討後、全体への周知、更なる検討へつなげている。 ・ヒヤリハットの報告後、事例集として冊子にまとめ、いつでも確認できるようにしている。	